

報道資料

令和5年9月1日

1 件 名 「第17回キッズデザイン賞」受賞について

2 内 容

山口情報芸術センター[YCAM]と山口市教育委員会が連携して実施する『未来の山口の授業 at school (※教育委員会事業名「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト)』が、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する「第17回キッズデザイン賞」を受賞することが決定し、8月23日に公表されましたのでお知らせいたします。

【受賞作品名】

未来の山口の授業 at school

【受賞企業・団体名】

山口情報芸術センター [YCAM] / 山口市教育委員会

【受賞部門】

子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門



詳細は、下記ウェブサイトをご確認ください。

<https://kidsdesignaward.jp/docs/2023/17thKDawardPressrelease20230823.pdf>

※キッズデザイン賞について

キッズデザイン賞は、子どもや子どもの産み育てに配慮したすべての製品・サービス・空間・活動・研究を対象とする顕彰制度。

「子どもたちが安全に、そして安心して暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・サービス・空間・活動・研究の中から、子どもや子育てに関わる社会課題解決に取り組む優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的とする。子ども用にデザインされたものはもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てに配慮されたデザインであればすべてを対象としている。

※「未来の山口の授業 at school」について

YCAMの研究開発活動の過程で生み出される成果をもとに、次世代を担う人材を育成する教育プログラムを開発するプロジェクト。メディア・テクノロジーの応用に関するYCAMの豊富な知見を活かして、小中学校で実施可能な教育プログラムの開発を行うとともに、それを次世代に向けた新たな教育モデルとして全国に発信する。



山口市

※「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」について

今後、到来するとされる「Society5.0時代」を生きる子どもたちの学びのため、国の「GIGAスクール構想」に基づき、児童・生徒一人ひとりに端末が配布され、その活用に取り組むなど、教育におけるICT化の推進が不可欠となっている。

こうした中、山口市教育委員会とYCAMが連携し、山口の子どもたちに、ICT機器の操作方法や情報（メディア）リテラシーの習得を働きかけるとともに、情報を分かりやすく発信・伝達する能力やプログラミング的思考、情報モラルなどの情報活用能力を育み、これからの山口を担う人材の育成をめざす取組を実施する。

令和3年度から、小学校では地域の魅力発見の取組（360° 図鑑の作成）、中学校では、体育祭や文化祭での取組、また教員を対象とした研修会を実施している。

<https://mirai.yamaguchi-ygc.ed.jp>

3 問い合わせ 山口市教育委員会事務局 学校教育課 Tel (083) 934-2863